

それはまるで、日記にみつけた空白の一日。街の片隅でそっとうまれる、めぐりあわせのファンタジー。

わたしごと

アフタヌーン
四季賞'16年春のコンテスト
四季大賞受賞作

『ふれない恋人』で
(月刊アフタヌーン6月号掲載)

大きな反響を呼んだ若き才能、
心がゆるる
最新読み切り!

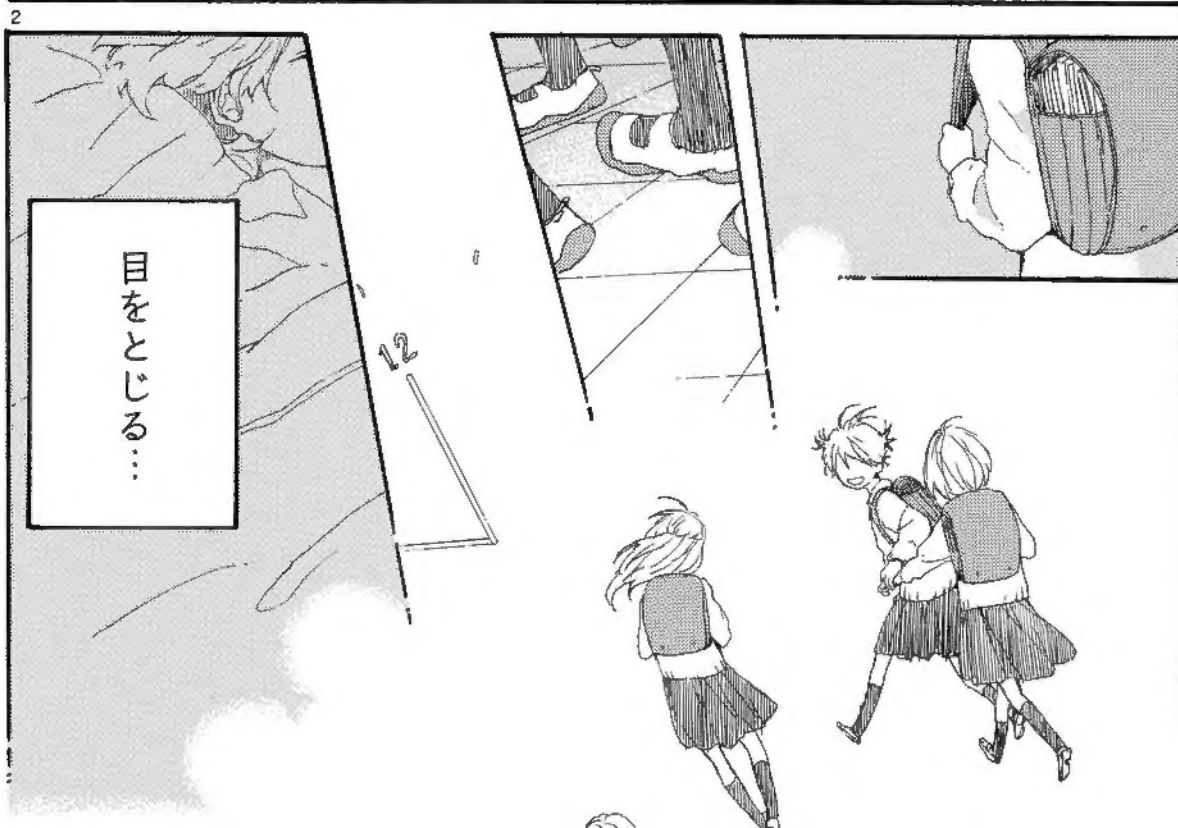
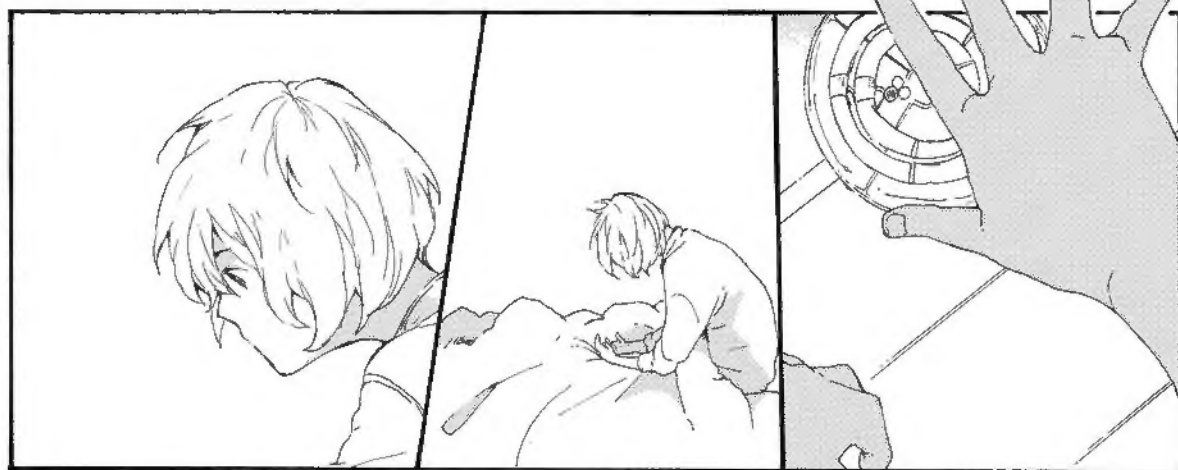
松川直央

nao matsukawa presents

目が

さめる

★この漫画はフィクションです。実在の人物、団体名等とは関係ありません。



それは、わたつていく

きょうからあすに、ひとからひとに。

…おとしより

大学生

主婦

からだ
から
身体から

身体へ

毎日

すこしだけ
誰かの世界を
歩く



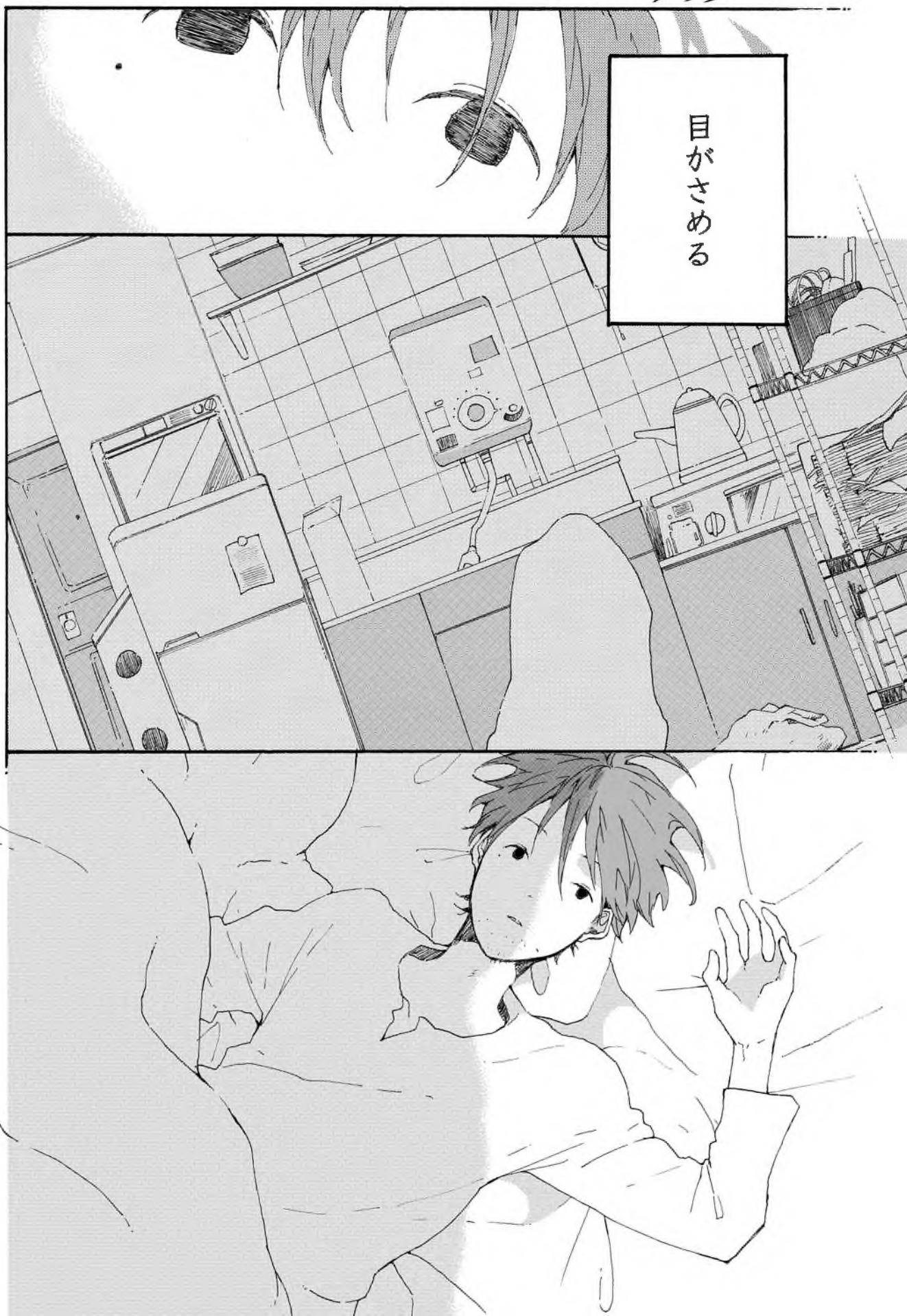
……
目が

さめる

目を

とじる……

目がさめる



わたしびと



作者 近況

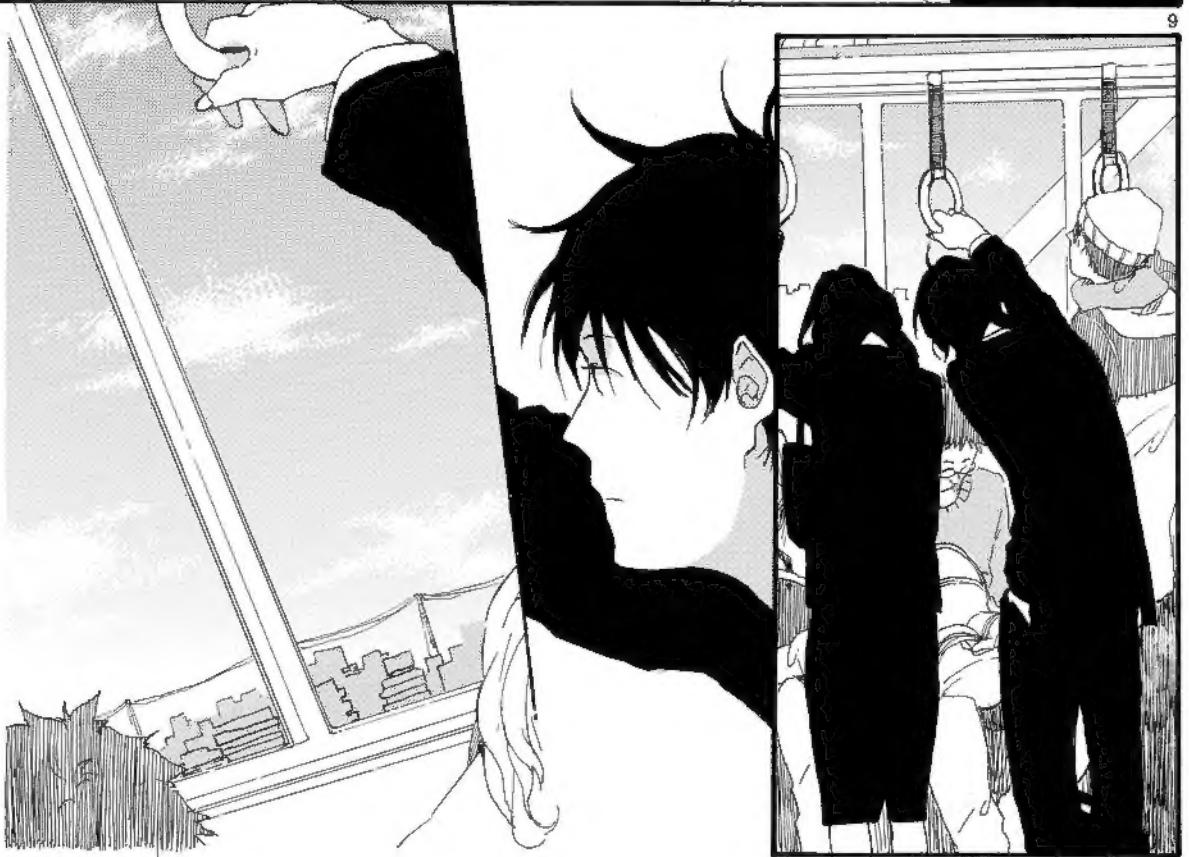
松川直央

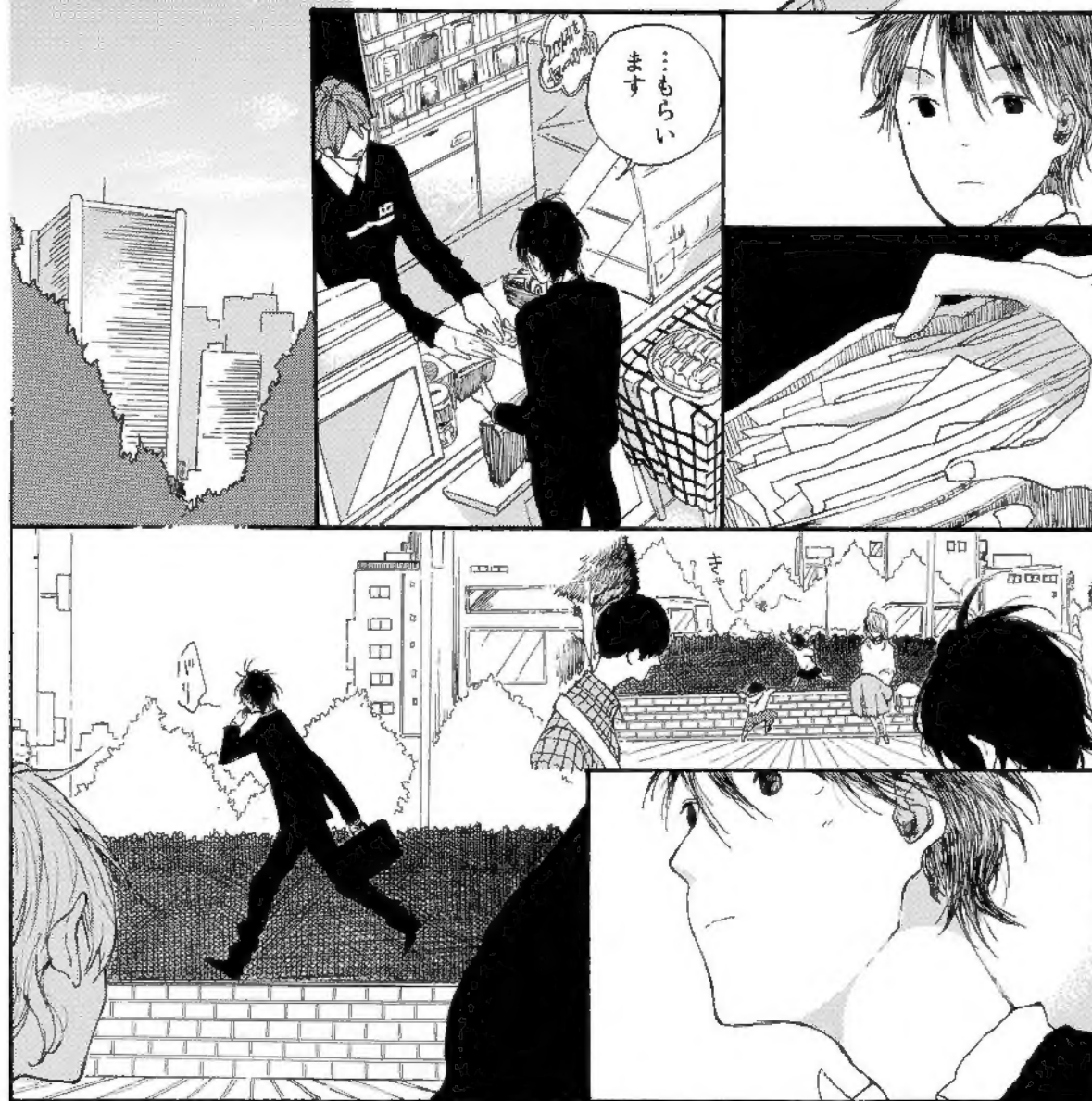
結局雨とまぐ付きあえないまま梅雨が過ぎました。

……何も
入ってない……

自炊はしない
タイプ

わたしと







うす



きのう
言ってた
じゃん

今日
休むんじや
なかった
の？

え……

…はよ

はよ



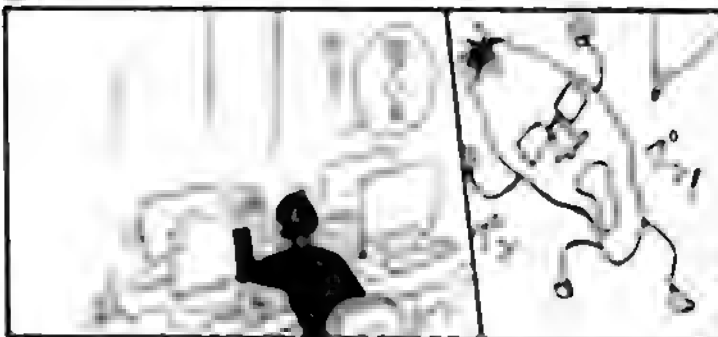
12

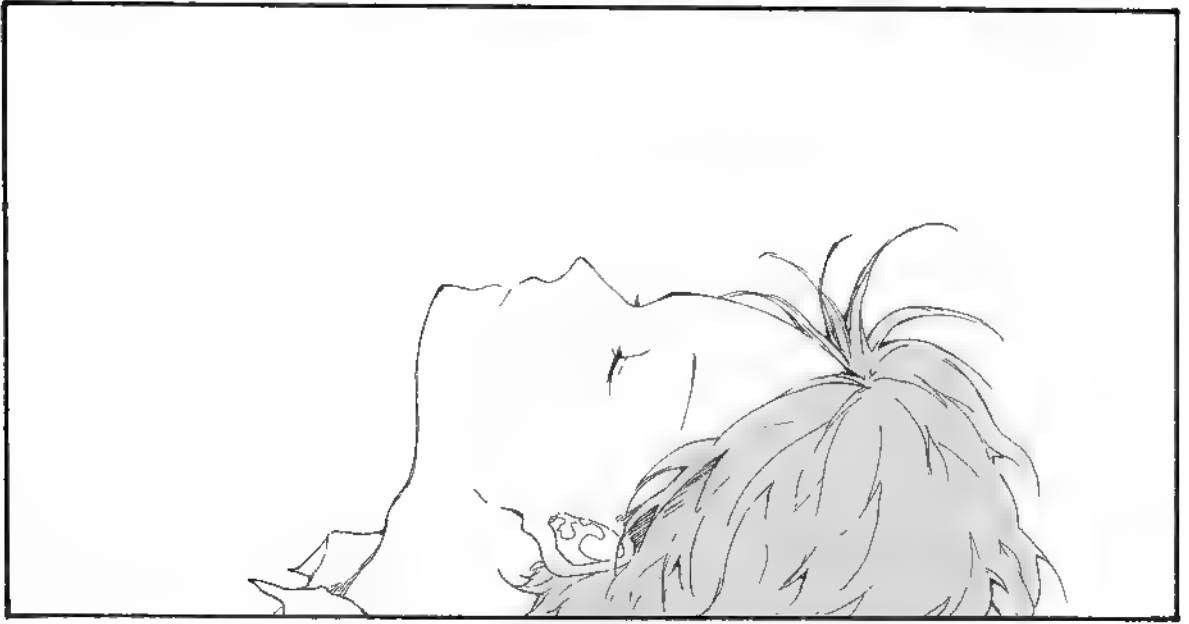
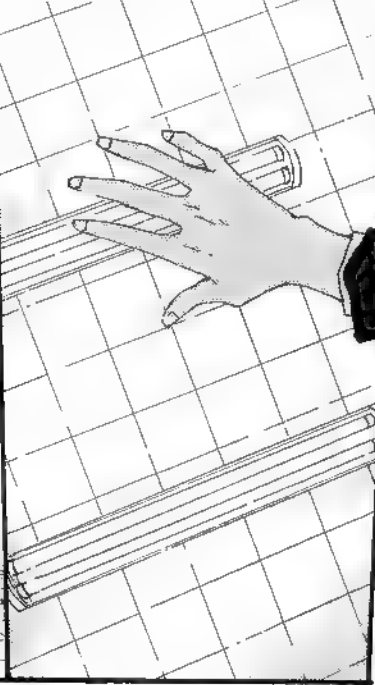




13







一日で
起こる出来事の
数は知れてる

それが大きい
小さいか

良いことか

そうじゃないかの
違いがあるだけだ


時間は過ぎる

その中で

できることは
多くない……

一日を
良いことだけで
終えるのも難しい

だから



最後に
目をとじる
とき

なにかひとつ

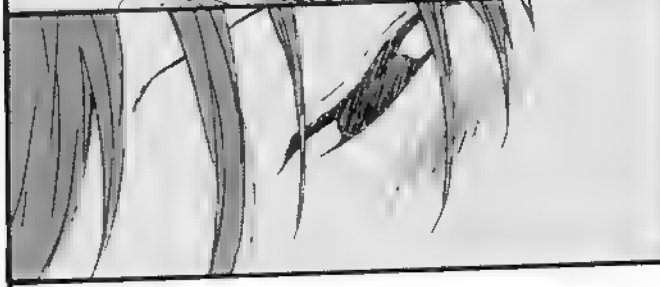
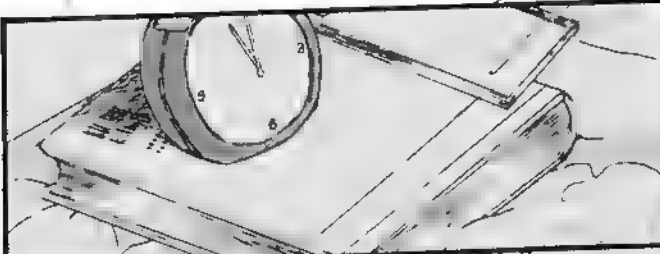
心に抱いて
いられたら



18



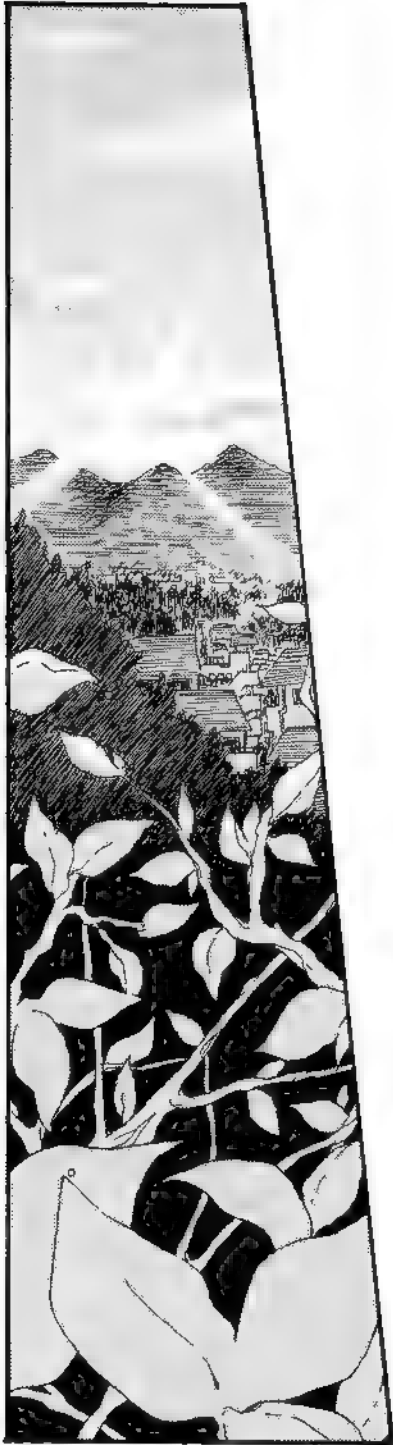




なにか

ひとつ



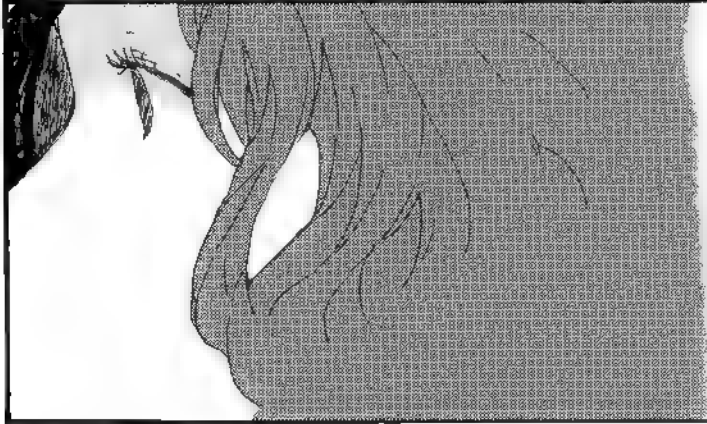
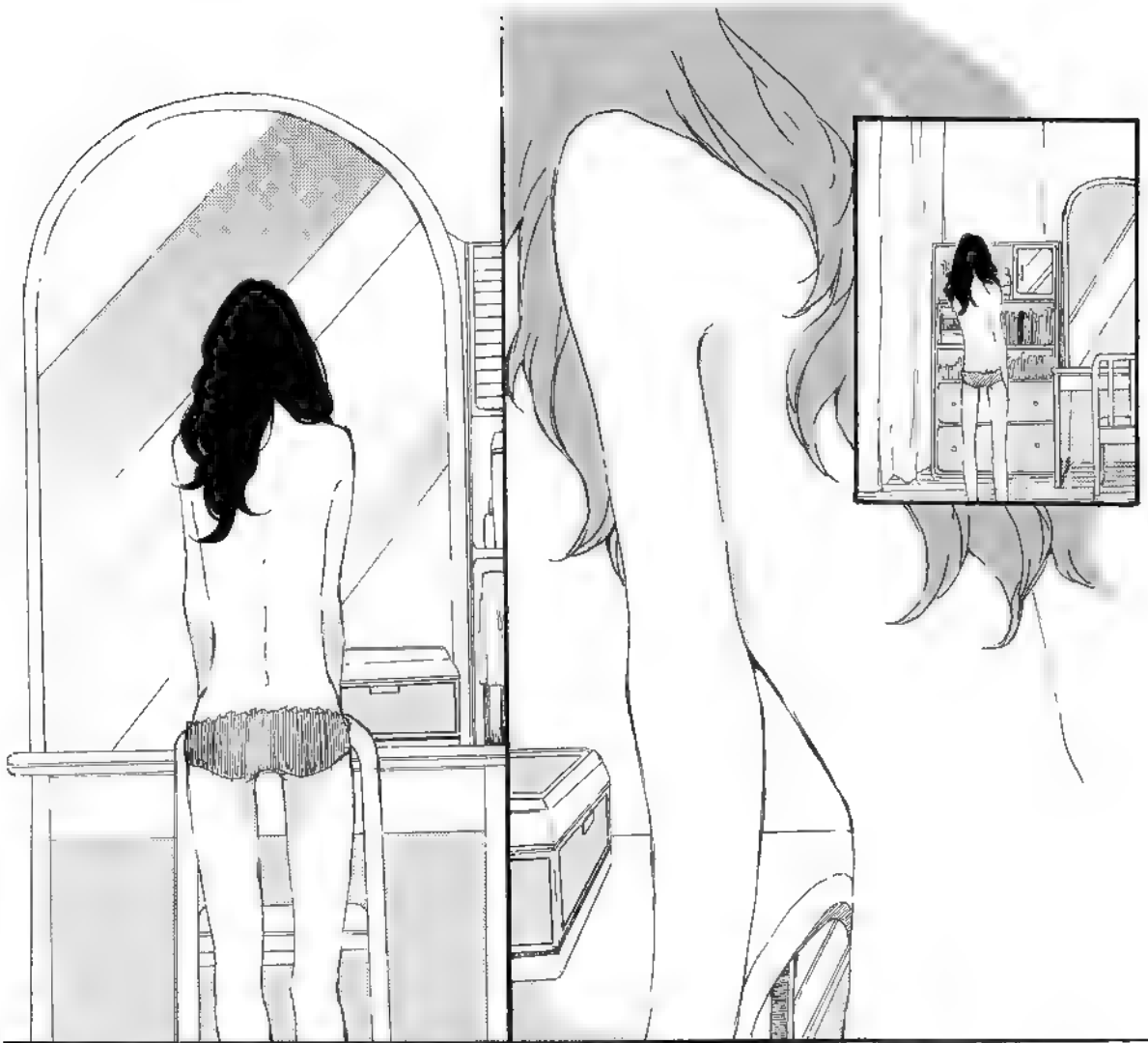


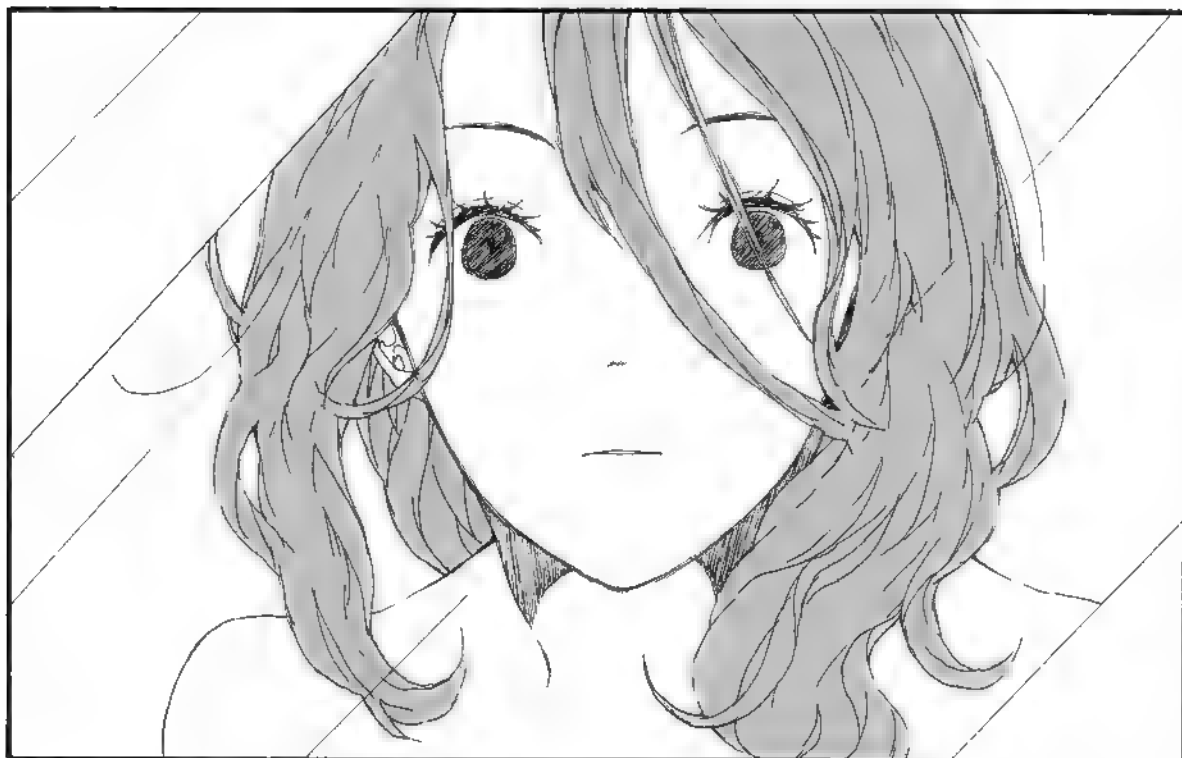
それだけでいい



四巻五十一話「星の川」のラストシーンで、1999年10月5日木曜日の夜、**スーパースター**が













ハガキやtwitterなどで今のその感想をお寄せください！ アナタの声が次のgood!を作ります♡



がんばれ

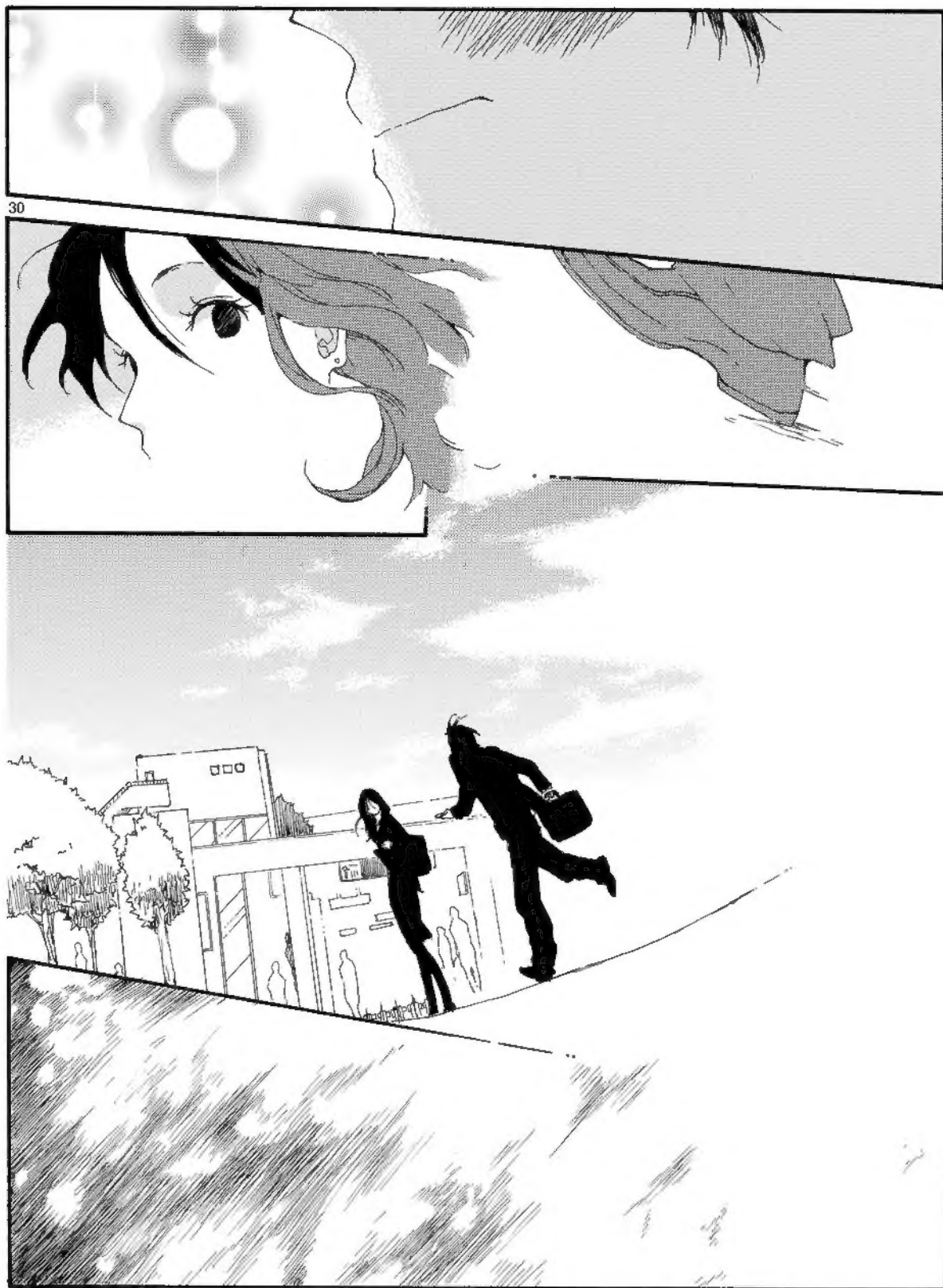
佐山



わたしびと



そして、さつきまでとはまったくちがうあしたがくる。



わたしびと Fin.

この作品の感想をお寄せください。松川直央氏の再登場をお楽しみに！